

## 国土交通省 独立行政法人評価委員会（第4回）議事要旨

1.日 時：平成15年3月18日（火）10：00～11：30

2.場 所：経済産業省別館（各省庁共用会議室944号室）（東京都千代田区）

3.出席者：別紙のとおり

### 4.議 題

委員長の互選  
委員長代理の指名  
独立行政法人の業務実績の評価基準の改正について  
平成15年10月に発足予定の独立行政法人の概要について  
「分科会の議決をもって委員会の議決とすることのできる事項について」の改正について  
「国土交通省独立行政法人評価委員会運営規則」の改正について  
（総務省）政策評価独立行政法人評価委員会意見について

### 5.議事概要

冒頭、国土交通省河崎政策統括官より挨拶

#### 議事

委員長の互選  
大学評価・学位授与機構長の木村孟委員が再任された。

委員長代理の指名  
一橋大学副学長の杉山武彦委員が再指名された。

独立行政法人の業務実績の評価基準の改正について  
独立行政法人の業務実績の評価基準については、おおむね事務局素案が了承され、最終的な文言調整については委員長に一任された。

平成15年10月に発足予定の独立行政法人の概要について  
事務局より新設法人の概要につき説明した後、以下の意見等があった。

宇宙航空研究開発機構や水資源機構などの共管法人について、各省との関係でどの省が責任をもってどのように評価を行うのか。

複数の法定勘定を有する法人の評価はどのように行うのか。

資産評価委員会には資産の厳格な時価評価が求められるが、委員の選任に際し、利害関係者は排除できるのか。

独立行政法人の主要業務は事業、研究など多種多様になっていくが、これまでの評価基準を当てはめられるのか。

法人の数も増え、評価の内容も複雑になってきていることから、事務局機能を強化すべき。

企業会計の導入など、評価の内容が益々専門的になっているので、委員にも公認会計士等の専門家を任用すべき。

法人の役員数の適正化について努力されたい。

分科会の数が今後増えていくが、評価のコスト・パフォーマンスについてよく考えて欲しい。

「分科会の議決をもって委員会の議決とすることのできる事項について」の改正について

「国土交通省独立行政法人評価委員会運営規則」の改正について  
議題 及び については、一括して事務局より説明した後、おおむね事務局素案が了承され、最終的な文言調整については委員長に一任された。

(総務省) 政策評価独立行政法人評価委員会意見について  
事務局の方で中身についてもう一度整理した後、再度委員会で議論することとなった。

#### 【問い合わせ先】

政策統括官(政策評価担当)付政策評価官室 中野・田坂

電話：03-5253-8111(内線53402・53413)

FAX：03-5253-1674

## 第4回国土交通省独立行政法人評価委員会委員出席者名簿

(敬称略・50音順)

委員	会田 一雄	慶應義塾大学総合政策学部教授
〃	五十嵐日出夫	北海道大学名誉教授
〃	池上 詢	福井工業大学工学部教授
〃	石原 研而	中央大学理工学部教授
〃	後 千代	東邦学園大学経営学部助教授
〃	岡田 恒男	芝浦工業大学工学部教授
〃	來生 新	横浜国立大学大学院国際社会科学研究科教授
〃	北村 信彦	公認会計士
〃	木村 孟	大学評価・学位授与機構長
〃	小山 健夫	東京大学名誉教授
〃	鳶 信彦	ジャーナリスト
〃	杉山 武彦	一橋大学副学長
〃	高木 佳子	弁護士
〃	田村 喜子	作家
〃	中村 玲子	政策研究大学院大学教授
〃	水町 守志	芝浦工業大学工学部教授
臨時委員	秋澤 光	中央大学商学部助教授
〃	井上 和也	京都大学防災研究所教授
〃	井上篤次郎	神戸商船大学名誉教授
〃	岩貞るみこ	モータージャーナリスト、エッセイスト
〃	小澤 幸夫	日本郵船(株)常務取締役
〃	加藤 俊平	東京理科大学工学部教授
〃	北野 蓉子	(社)日本女性航空協会理事長
〃	小林 重敬	横浜国立大学大学院工学研究院教授
〃	佐伯 浩	北海道大学大学院工学研究科教授
〃	澤山 恵一	(社)日本船長協会会長
〃	島田 一彦	弁護士・日弁連交通事故相談センター副会長
〃	菅原 進一	東京大学大学院工学系研究科教授

“ 鈴木 真二 東京大学大学院工学系研究科教授  
“ 角 洋一 横浜国立大学大学院工学研究院教授  
“ 近森 順 芝浦工業大学工学部教授  
“ 長澤 徹明 北海道大学大学院農学研究科教授  
“ 藤野 陽三 東京大学大学院工学系研究科教授  
“ 宮本 昌幸 明星大学理工学部教授  
“ 廻 洋子 淑徳大学国際コミュニケーション学部講師